

法人向けトータル車両管理ソリューション「Mobility+」を提供開始
～アルコールインターロック機能搭載で、企業の法令順守体制を強化～

セイコーソリューションズ株式会社

セイコーソリューションズ株式会社（代表取締役社長：関根 淳、本社：千葉県千葉市、以下 セイコーソリューションズ）は、本日 2025年7月30日より、オンライン車両予約や日報自動作成等の一般的な車両管理ソリューション基本機能に加え、アルコールインターロック機能やデジタルキーを搭載し、車両管理業務の効率化と安全運転推進を実現する新しいトータル車両管理ソリューション「Mobility+」のサービス提供を開始します。

2023年12月に施行された改正道路交通法により、事業所でのアルコール検知器によるアルコールチェックが義務化されました。これにより、社用車を保有する企業では、法令遵守と安全運転管理者の業務効率化を支援するシステムへのニーズが高まっています。

「Mobility+」はこうした課題をトータルで解決できる車両管理ソリューションとして誕生し、社用車を保有する全ての企業や自治体を対象としています。本サービスの大きな特徴であるアルコールインターロック機能は、アルコールチェック未実施の場合や、アルコールを検知した場合に、エンジンロックが解除されず運転することができない仕組みです。エンジン始動と連動することで、アルコールチェックの実施漏れや不正行為を未然に防ぎ、飲酒運転の防止を徹底します。



▲ 「Mobility+」の大きな特徴であるアルコールインターロック機能

既に保有している社用車への後付けが可能なサービスで、セイコーソリューションズがシステムの設計から車両への取り付け、アフターサポートまで一貫して提供致します。長年のIoT開発実績や自動車メーカーへの納入実績で培ったノウハウを持つセイコーソリューションズが、企業が保有する車種にあわせて個別に導入・運用をサポート致します。

2025年1月のサービス発表以来、コンプライアンス意識の高い企業様や、デジタルキーによる車両管理コスト最適化を求める企業様など、既に様々な業界からお問合せを頂き、本日よりサービス提供開始となりました。

<お客様導入検討背景の例>

・製薬会社様

「車両に社名が入った車を運転していることもあり、事故を起こさない取り組みが重要と考えています。飲酒事故を起こさない仕組みを車に取付けることで、管理側も社員も安心して業務での運転ができるようにしたい。その為にアルコールインターロックの導入を検討しています。」

・自治体のケース

「CO2排出量の削減のためにも公用車の台数最適化を図り所有する台数を減らしたい。デジタルキーを使うことで、車両を効率的に使うことができ稼働率を上げることができるので予算に余裕ができると思っています。その費用をEVの導入へ充てたいと考えています。」

<Mobility+ サービス概要と特徴>

Mobility+は、オンライン車両予約や日報自動作成等の一般的な車両管理ソリューション基本機能に加え、アルコールインターロックやデジタルキー機能を搭載し、車両管理業務の効率化と安全運転推進を実現する新しいトータル車両管理ソリューションです。



飲んだらエンジンが始動しない
アルコールインターロック



鍵の受け渡しを無くす
デジタルキー



毎日の業務工数の削減に
運転日報自動作成



従業員の利便性UPに
オンライン車両予約



いつでも車両の位置情報を確認
リアルタイム位置情報



効率的な安全運転指導に
運転傾向の分析

■ 「Mobility+」 特設サイト :

<https://www.seiko-sol.co.jp/products/mobilityplus/>

■ 2分でわかる！ 「Mobility+」 概要動画 :

<https://youtu.be/naeqNxhfwVQ?si=e-H6syxXentTCT-T>

※料金体系は車両1台ごと、月額での契約となります。

※セイコーソリューションズからの直販及び代理店で、取り付け車種や台数などに応じて導入サポート致します。

※本文中に記載されている製品名などは各社の登録商標または商標です。

報道関係の方からのお問い合わせ先：

セイコーソリューションズ株式会社

マーケティングコミュニケーション部

担当：安井 tel：03-6779-8952 e-mail：pr-center@seiko-sol.co.jp

お客さまからのお問い合わせ先：

セイコーソリューションズ株式会社

モバイル・IoTソリューション本部

担当：岸本 e-mail：mobilityplus_sales@seiko-sol.co.jp